

4月のご意見箱

回収日付/場所	ご意見	回答
4月27日 A館玄関	<p>病院に来るのにテレビの音が大きく、頭が痛くなります。患者へのサービスだと思いますが長い待ち時間の間、疲れます。全部NHKならコマーシャルが入らないので同じ番組にして、音は出さなくてよいと思います。会計のところでは自分の名前を呼ばれてもテレビの音でわかりづらいです。どうかよろしくお願いします。スーパーマーケットではないので静かな方が落ち着きます。</p>	<p>テレビの音量に関しましては、番組内容やテレビの周辺にいる人の数などによっても大きく聞こえたり小さく聞こえたりということがあるようです。できるだけ耳障りにならないよう気を付けておりますが、あらためて注意して調節するようにいたします。お気づきの際は職員までお申し付けください。また、チャンネルにつきましては、患者さんごに見たい番組が分かりますので、常にいくつかの異なる番組を流しています。 ご意見をいただきありがとうございます。</p>
4月27日 A館玄関	<p>あなたとこのタクシーは、大手前方面にしか行かないの？私とこは上岡で大変不便している。患者さんはあちこちにいるんだから上岡方面に行かないのはおかしいわ。</p>	<p>10年以上前、鶴岡町の旧道には路線バスが運行しており、病院の近くにもバス停がございましたので、佐伯市郊外や旧南海部郡からバスを利用し、大手前で乗り継いで通院される患者様が大勢いらっしゃいました。しかしこの路線バスが突然廃止になってしまったことから、通院に支障をきたす方がおられ、中には自身の病気を顧みず、大手前から当院まで暑い日でも歩いて来られる方もいらっしゃいました。こういった状況を少しでも改善したいと考えて始めたのがシャトルタクシーの運行です。仰せの通り、各地域にいらっしゃる患者様をそれぞれお迎えに行くことが出来れば良いのですが、現実的には費用面からも難しいため、交通の拠点である大手前からの往復便を走らせることが最も効率的であるとの判断で現在の路線が決められました。</p> <p>当院の御利用のみならず、佐伯市はとても広いため交通に関しては様々な面で不便を感じられる方がたくさんいらっしゃいますが、上記のような背景を御理解の上御了承いただきますようお願いいたします。</p>
4月30日 A館玄関	<p>余命宣告されて重篤な患者の洗濯物を週に2・3回受け渡しのおり、様子を知りたいとお願いしていたにも関わらず「担当でないのでわかりません」何度耳にし落胆して病院を後にしたことでしょう。患者家族への配慮のなさを痛切に感じました。中には親身になって説明してくださる看護師さんもいます。忙しいのは理解できますがコロナ禍の中での家族への配慮を切にお願い致します。新たな緩和病棟開設に期待しております。理事長の「困っている人を助ける」基本理念を患者家族にもお願いします。</p>	<p>洗濯物の受け渡しには原則その日の担当看護師が対応するようにしていますが、担当看護師が業務中の場合はその他の職員（看護師、看護補助者、事務等）が受付まで降りますので、患者様の情報把握が不十分な場合があります、不快な思いをさせたようです。申し訳ございませんでした。 ご指摘いただきました内容を職員間で共有し、改善に努めさせていただきます。 ご意見をいただき、ありがとうございます。</p>
4月30日 A館玄関	<p>耳鼻科にいつも来ています。 川野先生に診察してもらいたいのので、サイトで調べ40分の道のりで来てます。 いつも話を聞いてくれてやさしくて先生の顔を見ただけで安心します。耳に持病があり、定期的に来なければなりません先生がいてくれることが救いです。側に寄り添ってくれる看護師さんにもお礼が言いたいです。いつもありがとう。</p>	<p>長く病気と付き合っていく為には、患者様と医師や看護師との信頼関係はとても重要になります。患者様によっては優しい医師がいいという方もいれば、口数が少ないあっさりした医師がいいという方もいらっしゃいます。相性もあるのでしょうか・・・。 あたたかいご意見をいただき、ありがとうございます。</p>

※掲示しているご意見につきましては、当院のホームページにも掲載しています。ホームページでは、過去にお寄せいただいたご意見もご覧いただくことができます。